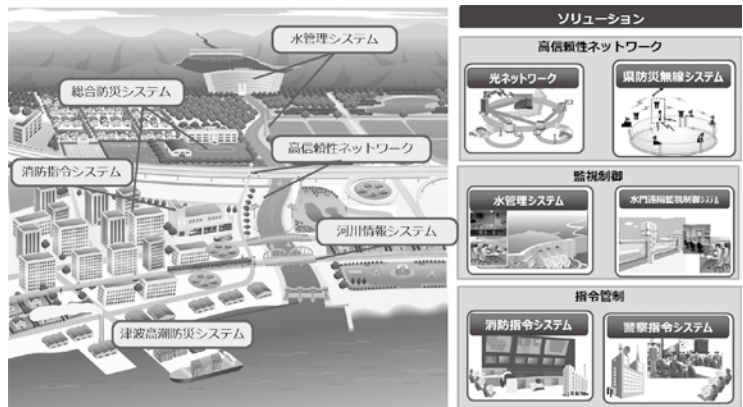


# 防災・減災

## ■ 防災・減災ソリューション

昨今、大震災やゲリラ豪雨などの被害を最小限に抑えるための備えや、発災時の迅速な情報収集・分析、的確な情報提供を実現するためにICTの活用が求められています。富士通は、これまでの防災ソリューション構築実績を活かし、防災から減災へ、新たな考え方を取り入れたソリューションを提供していきます。



## ■ 事例

### ジャカルタ特別州防災局様

市民がスマートフォンのアプリケーションを利用して地域の災害情報を投稿・共有できる、市民参加型災害情報共有システムを構築しました。市民の自発的、自律的な防災・減災活動に役立てられています。



## ■ SNS分析による災害検知

富士通研究所は、SNSで住民などが発する「つぶやき情報」から災害発生を推定する技術を開発し、国土交通省国土技術政策総合研究所とともに実用性検証を実施。テキストマイニング技術を用い、投稿情報の対象エリアを絞り込み、災害発言の急激な増加を捉え、発災エリアをリアルタイムに推定することで、迅速な防災活動の支援を図っています。

# 食・農業

食・農クラウド Akisai (秋彩) は、「豊かな食の未来へICTで貢献」をコンセプトに、生産現場でのICT活用を起点に流通・地域・消費者をバリューチェーンで結ぶサービスを展開します。露地栽培、施設栽培、畜産をカバーし、生産から経営・販売まで企業の農業経営を支援するクラウドを中心としたサービスです。



## ■ 主なトピックス

### 磐田スマートアグリカルチャー事業立上げ

富士通は、オリックス株式会社、株式会社増田採種場、静岡県磐田市と、その他の業種・業態を越えた企業・団体とともに、農業を基点とした地方創生の実現に向け、静岡県磐田市におけるスマートアグリカルチャー事業の立上げを検討。2015年度下期からの事業開始に向け、2015年4月1日に「磐田スマートアグリカルチャー事業準備株式会社」を設立。